

教職生涯を通じた計画的・継続的な学びの在り方に関する論点例

- 研修を体系的・効果的に実施するための教員育成指標と教員研修計画の更なる有効活用方策
(例: 指標を踏まえた目標設定や研修成果の振り返りなど、効果的な活用事例の普及)
- 教員育成協議会を活用した大学と教育委員会の連携・協力の更なる強化方策
(例: 協議会を通じた研修成果の把握・検証など、PDCA サイクルの確立)
- 教員の負担軽減を図りつつ資質能力を向上させるためのより体系的・効果的な研修の在り方
(例: 研修と免許状更新講習・新たな免許状取得のための講習(認定講習)・教職大学院の単位等との接続、受講履歴の記録による計画的な研修)
- 初任者が円滑に勤務をスタートできるための効果的な養成、研修等の在り方
(例: 養成段階の学校インターンシップや、教師養成塾・入職前の事前研修などの実践的な機会の充実、若手教員に対するメンター方式研修の普及、2～3年目の教員も含む体系的な若手教員研修、臨時的任用教員等も含めた組織的な研修の実施)
- 中堅の教員層が薄くなる中での校内研修の充実方策
(例: メンター方式研修を活用したミドルリーダーの育成)
- 教職生涯を通じた学びを支援できる管理職の養成・研修方策
(例: 教育委員会・教職大学院・民間企業など多様な主体によるマネジメント能力育成に関する研修機会の充実)
- 再任用された教員の資質能力の維持・向上方策
(例: 再任用教員の免許状更新講習や研修の内容、負担等の改善)